

令和3年度 学校法人補陀学園

【資金収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	53,372,204
寄付金収入	980,388
補助金収入	302,900,425
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	1,690,000
受取利息・配当金収入	282
雑収入	16,688,200
本部費負担収入等	101,650,067
借入金等収入	21,331,600
前受金収入	880,000
その他の収入	4,106,022
資金収入調整勘定	△ 16,008,882
前年度繰越支払資金	42,580,892
収入の部合計	530,171,198

支出の部	
人件費支出	267,415,674
経費支出	106,598,407
借入金等利息支出	5,131,845
本部負担支出等	101,650,067
借入金等返済支出	15,111,000
施設関係支出	258,500
設備関係支出	1,133,990
資産運用支出	104,838
その他の支出	13,290,381
資金支出調整勘定	△ 13,943,235
次年度繰越支払資金	33,419,731
支出の部合計	530,171,198

【事業活動収支計算書】

科目	決算額
教育活動収支	
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	53,372,204
寄付金	980,388
経常費等補助金	302,900,425
付随事業収入	1,690,000
雑収入	16,734,200
教育活動収入計	375,677,217
事業活動支出の部	
人件費	267,415,674
経費	174,918,956
教育活動支出計	442,334,630
教育活動収支差額	△ 66,657,413

教育活動外収支	
事業活動収入の部	
受取利息・配当金収入	282
教育活動外収入計	282
事業活動支出の部	
借入金等利息	5,131,845
教育活動外支出計	5,131,845
教育活動外収支差額	△ 5,131,563
経常収支差額	△ 71,788,976

特別収支	
事業活動収入の部	
資産売却差額	0
本部負担収入等	101,650,067
特別収入計	101,650,067
事業活動支出の部	
資産処分差額	0
その他の特別支出	418,000
本部負担金支払等	101,650,067
特別支出計	102,068,067
特別収支差額	△ 418,000
基本金繰入前当年度収支差額	△ 72,206,976
基本金組入額合計	△ 16,326,649
当年度収支差額	△ 88,533,625
前年度繰越収支差額	△ 669,363,308
翌年度繰越収支差額	△ 757,896,933
事業活動収入計	477,327,566
事業活動支出計	549,534,542

【貸借対照表】

科目	本年度末
資産の部	
固定資産	1,228,512,422
流動資産	48,239,262
資産の部合計	1,276,751,684
負債の部	
固定負債	592,476,913
流動負債	138,030,910
負債の部合計	730,507,823
純資産の部	
基本金	
第1号 基本金	1,273,140,794
第4号 基本金	31,000,000
基本金 計	1,304,140,794
繰越収支差額	△ 757,896,933
純資産の部 合計	546,243,861
負債及び純資産の部合計	1,276,751,684

【財産目録】

科目	金額
基本財産計	1,228,512,422
運用財産計	48,239,262
資産の部合計	1,276,751,684
固定負債計	592,476,913
流動負債計	138,030,910
負債の部合計	730,507,823
差引純資産	546,243,861

令和3年度の教育活動等に対する学校評価書

令和4年6月15日

学校法人補陀学園 若竹こどもの森園長 山村伊津子

1 幼稚園の教育目標

「心の清らかな明るい子ども 健康でたくましい子ども 知性豊かでものごとに集中できる子ども 命の尊さがわかる子ども」

2 本年度の重点目標（学校評価の具体的な目標や計画）

「幼児の発達に即した指導の展開や援助のしかたの向上を図る。」

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

※評価点は、A（十分達成されている） B（達成されている）

C（取り組まれているが成果が十分でない） D（取り組みが不十分である）

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	幼稚園としての反省と改善策	評価点	意見
指導計画	子どもの姿やクラスの実態を正しくとらえる。	A	子ども一人一人と丁寧に向き合い思いを受け止め保育者間で話し合いの機会を多く設けて子どもの姿、クラスの実態を捉えることに務めた。	A	子どもの実態をとらえること、子どもたちにあった保育など、教育・保育の生命線ですね。
指導計画	実態に即した学年・学級の指導計画をたてる。	B	実態を捉えて指導計画を立てたが個人差もあり課題も浮かび上がった。	B	コロナ禍で行事を実施できたのは先生方の熱意の結果だと思う。
保育内容	保育の中で、子どもの発達に即した指導をする。	A	子ども達に合った保育を心掛けその都度話し合い変更していき、個人差を考えた配慮も心掛けた。しかし検討の余地もある。	A	コロナ禍での生活等の見直しと、子どもたちの思いにそうこと両立は本当に難しいと思います。
指導計画	反省に基づき、学年・学級の指導計画を適切に修正する。	B	学年、クラス内での話し合いで反省、見直しはできたと思うが、適切な修正が出来たかという点では不安が残った。コロナ感染状況の中で園での取り組みが昨年よりも定着してきて保育内容においても保育者間での話し合い・共通理解がしやすく反省、計画も立てやすかった。しかしその中で子どもの思いを読み取り、経験させてあげたい事が的確に計画できたかという疑問が残る。	B	子どもの思いを読み取ること、経験させていくことには、多少の課題が残ったものの、昨年より反省の上に立っての取り組みが定着できている。 コロナ禍での保育については、感染リスクを少なくすることを含めて内容等を考えなければいけないのは難しいが、それでもやらなければいけない。

<p>指導計画 教育課程</p>	<p>園全体の教育課程や指導計画の見直しをする。</p>	<p>B</p> <p>学年、クラスでの教育課程、計画の見直しはできたが園全体での話し合いは深めるところまでいかなかった。2年間のコロナ禍の中で生まれた教育・保育を見直すと共にこの環境の中で子ども達の思い、子ども理解、遊びの変化を丁寧に読み取って教育課程、教育計画に取り入れ、子ども達にどのような体験をさせてあげたいのかを考えていきたい。</p>	<p>B</p> <p>地域の状況に見合った園運営を期待します。コロナ禍のもとの保育は難しいものがあると思うが、新たな保育のやり方も含めて、コロナ流行が収まったときに以前に戻すのではなく、よりよい保育を選択できるようにしてもらいたい。</p>
----------------------	------------------------------	---	---

令和3年度の教育活動等に対する学校評価書

令和4年6月15日

学校法人補陀学園 若竹幼稚園長 山村伊津子

1 幼稚園の教育目標

「心の清らかな明るい子ども 健康でたくましい子ども 知性豊かでものごとに集中できる子ども 命の尊さがわかる子ども」

2 本年度の重点目標（学校評価の具体的な目標や計画）

「幼児の発達に即した指導の展開や援助のしかたの向上を図る。」

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

※評価点は、A（十分達成されている） B（達成されている）

C（取り組まれているが成果が十分でない） D（取り組みが不十分である）

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	幼稚園としての反省と改善策	評価点	意見
指導計画	子どもの姿やクラスの実態を正しくとらえる。	A	子どもの姿をよく見て学年連携して子どもの姿をよくとらえられた。学年で子どもたちの共通理解はとてできた。	A	職員間で情報共有をし、個々に合った指導を実践していくことが大切である。
指導計画	実態に即した学年・学級の指導計画をたてる。	A	子どもたちの姿や時期を見ながら指導計画を作成することができた。	A	コロナ感染状況の中で、先生方は大変な神経を使ったものと想像します。
保育内容	保育の中で、子どもの発達に即した指導をする。	A	一人一人の発達を見ながらそれに合った保育活動を考えてきたが、もう少し一人一人に沿ったことができたのではないか。子ども理解はできていても、個人差が年々大きくなっていることで発達に即した指導というところで取り組んでいるが十分ではなかった。今後もう少し考えたい。	A	新型コロナウイルス感染予防を行いながらで、十分な指導ができない場面が多いと思いますが、今後に期待します。 コロナ禍で行事の見直し等多く、大変だったと思う。
指導計画	反省に基づき、学年・学級の指導計画を適切に修正する。	B	反省を次に生かすように修正はしていたが、充分ではなかった。	B	コロナ後を考え検討してもらいたい。

指導計画 教育課程	園全体の教育課程や指導計画の見直しをする。	C	コロナ対応を行っていたが、全体での見直しまではいかなかった。感染予防を踏まえ行事等見直しは行えたが、全体の教育計画を見直すまで手が回らず不十分だった	B	かなり真剣に取り組んでいると思う。 評価Cは厳しすぎるのではないか。 今後制限なくできるようになって、子どもたちがいきいきと園生活を送ることができると思う。
--------------	-----------------------	---	--	---	--

若竹こどもの森

令和3年度

事業内容	
4月	3日お花見会(若竹幼稚園) 入園式(園庭) 父母の会総会(紙面にて) 親子遠足2歳児以上(コロナの為中止)
5月	面接(幼児) 検尿検査 歯科検診 内科検診 視力検査
6月	歯磨き教室 花火教室
7月	七夕祭 夜間保育
8月	
9月	秋まつり(園庭) 敬老の日(手紙を送る) お月見 防災引き渡し訓練
10月	願書受付開始 個人面接 歯科検診 内科検診 さんまパーティー(コロナの為中止) 動物教室(年長) 交通教室(年長)
11月	運動会(幼児・西奈南小学校体育館) 幼児・2歳児(希望者)面接
12月	もちつき(コロナの為中止) クリスマス会 おゆうぎ会(幼児・クラス毎行う)
1月	新春凧揚げ大会 影絵劇団「角笛」観劇(年中、年長)
2月	豆まき 入園説明会 清水区私立幼稚園絵画展(マリナート) 親子であそぼう(乳児・コロナの為中止) 清水区私立幼稚園幼児絵画展
3月	ひな祭 作品展 卒園遠足(卒園児親子・コロナの為中止) 小学校バスツアー 卒園式(14名卒園)

【この他に】

スイミング(幼児)・・・木曜日(年間行事による)
体操教室(きのいい羊達)(幼児)・・・月2回金曜日
英語で遊ぼう(年中、年長)・・・月2回水曜日
誕生会・・・毎週最終水曜日

【子育て支援】

未就園児体操教室(月1回の計画)・・・7月11月 2回実施
たけのこクラブ(月1回の計画)・・・5月 1回実施

令和3年度

若竹幼稚園

実施月	事業内容
4月	お花見会 入園式 父母の会総会
5月	歯科健診、視力検査、検尿 個人面接(年少・新入園児) 清水区私立幼稚園協会全体研修会(コロナにより中止)
6月	視力検査、検尿 内科健診(例年は5月実施) 花火教室 保育参加会(年中・年長) コロナにより中止…消防署見学(年長) 動物教室(年長) 英語教室体育教室参観会(年中年長)
7月	七夕祭(園庭に笹飾りを飾り父母に発表) 交通教室(年中年長) 夜間保育(年長) 夜店ごっこ(園児のみ参加) 静岡県私立幼稚園振興協会研修会(コロナにより中止) こども美術の会実技研修会(コロナにより中止)
8月	夏期保育(2日間) 小学6年生同窓会(コロナにより中止) 静岡県私立幼稚園振興協会研修会(コロナにより中止) 清水区私立幼稚園実技研修会 夏祭り(年長さんのお店が開店)園児と家族・地域の方々が参加(コロナにより園児のみ7月に実施)
9月	運動会(蜂ヶ谷グラウンド)幼児家族他多数参加 歯科検診(例年は5月実施) 静岡市私立幼稚園連合会講演による研修(例年は5月実施)
10月	内科健診 個人面接(幼児) さんまの食育(年長) 親子遠足(例年は5月実施) 年少親子交通教室(コロナにより子どものみ) レストランごっこ 造形展(幼稚園)全園児の絵や造形などを発表 はごろも夢講演会 静岡科学館るくる体験(年長)コロナにより中止 たけのこクラブ「年長さんと遊ぼう」
11月	遊木の森体験(年中) 防災引き渡し訓練 駿河凧作り講習会 生活発表会おゆうぎ会(若竹幼稚園体育館)全園児による劇や歌などの発表
12月	子ども美術の会作品展参加 1.2歳児発表会 コロナにより中止…もちつき 小学1年生同窓会
1月	新春親子凧揚げ大会 卒園旅行(年長)「久能山、ロープウェイ、日本平運動公園」 小学校見学(年長)
2月	親子遠足 豆まき(全園児) 影絵劇団角笛観劇 おわかれ遠足 一日入園(子どもは新入園児のみで遊ぶ。その間に保護者は説明会) 保育参加会(年少) コロナにより中止…明治お菓子工場見学(年長) 清水区私立幼稚園幼児絵画展見学
3月	ひな祭り 卒園式(75名卒園)

この他に 誕生会(月1回) 県立美術館粘土教室(抽選により落選)

【子育て支援】 未就園児親子体操教室(月1回程度) たけのこクラブ(月1回程度)
たけのこベビー(年に8回程度) ベビーマッサージ(月1回程度)